

こまき市民活動ネットワークの“今”がわかる！

ネットワークニュースレター

2009. 5
vol.8



平成21年度通常総会開催

報告

■小牧市地域活性化フォーラム「団塊世代の役割」開催

会員紹介

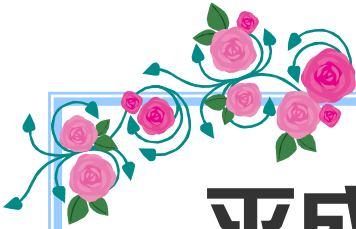
■あおい交通株式会社

■野遊び塾リトル・トリー

● イベント・セミナー・助成金情報

● ネットワークHOTニュース

● information



平成21年度通常総会開催

「平成 21 年度通常総会」が 5 月 1 6 日（土）午後 1 時 3 0 分よりパークアリーナ小牧会議室 A において開催されました。

本会代表の松田敏弘の挨拶を冒頭に、平成 2 0 年度の事業報告および決算報告、さらに平成 2 1 年度の事業計画と事業予算が審議され、それぞれ可決されました。（出席者 3 6 名 委任状 7 1 通）。

引き続き同会場において懇親会に移り、青山弘光前代表の乾杯の音頭でスタート。和やかな雰囲気の中、会員同士の親睦を深めました。

こまき市民活動ネットワークが設立して 5 年目、法人格を取得して 3 年目となり、活動もますます佳境に入りました。今後も会員のみなさまと一緒にいっそうの発展をめざして参りたいと思います。

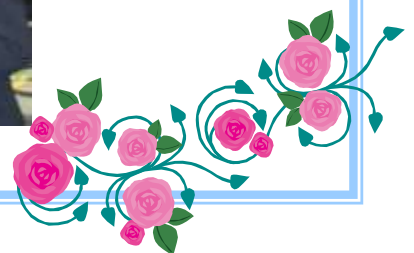


秦野副代表が議長を務め、審議が行なわれた総会。



本年度も
よろしくお願
いいたします！

総会および懇親会に出席のみなさん



小牧市地域活性化フォーラム「団塊世代の役割」開催

起業にトライしてセカンドライフを楽しく

「小牧市地域活性化フォーラム 団塊世代の役割」(こまき市民活動ネットワーク主催)と題したセミナーを3月22日(日)、パークアリーナ小牧会議室Aにおいて開催しました。

団塊世代のセカンドライフが注目される今、本市においても同世代のニーズの把握や地域デビューを応援する動きが顕著です。そんな中、平成20年度団塊世代支援事業として、同セミナーが企画されたものです。

基調講演とパネルディスカッションの2部に分かれてのセミナーには団塊世代を中心に25名が参加し、約3時間の長丁場の講座となりましたが、熱心にメモをとりながら聴講する姿が見られました。

1部の基調講演はNPO法人ぎふいび生活楽校事務局長の小林正美氏を招き、「人との出会いで始まる喜び」と題した講演が行なわれました。首都圏の職場を早期退職し、Uターンで夢の実現にチャレンジする同氏は岐阜県揖斐川町の廃校をリメイクした合宿研修施設を主宰します。「生活の楽校をマネジメントする」をコンセプトに発足6年目にして、ようやく先が見える状態に漕ぎつけたと、自らの体験をつぶさに披露し、参加者と同世代の起業体験だけに共感を集めました。



思わず「ぎふいび生活楽校」に行ってみよう!と思ってしまう、小林氏の熱い講演。

起業のキーワードはスキルの継承と仲間づくり

2部は「団塊世代の起業と仲間づくり」をテーマとするパネルディスカッションでした。エココミュニティー研究所代表の石川孔明氏をコーディネーターに、パネラーには1部で基調講演を行った小林氏、まちのエキスパネット理事の青山博徳氏、そしてこまき市民活動ネットワーク代表の松田敏弘の三者が顔を揃え、団塊世代が培った経験・スキルをいかに地域に役立て、還元していくかが語り合われました。「無償ボランティアは長続きしない。身の丈にあった規模で起業に結びつけることが継続につながる。また多様な人材を巻き込んだ仲間づくりが成功のカギとなる」(小林氏)、「起業に欠か



パネラーの小林氏、青山氏、松田代表(写真左から)

せないのがヒト・モノ・カネであるが、資金については自治体・財団等の助成金・補助金をこまめにチェックし、該当するものがあれば、必ずもらう努力を。団塊世代には素晴らしいスキルを有する人が多く、発掘し活用すべきだ」(青山氏)、「地域に根ざしたコミュニティービジネスが狙い目、起業の際にはミッション(社会的使命)とパッション(情熱)の双方が不可欠である」(松田代表)等々、活発に意見が交わされました。

(報告 本田貞子)

あおい交通株式会社



弊社は、小牧市でタクシー業を始めて、50年となりました。

今ではその50年前と大きく環境が変わりました。市内で十数台であった車が今では、一人1台となりました。それに伴いタクシーの役割も低下しました。

この時代の流れに乗ろうと、弊社は30年ほど前から送迎バス、そして観光バス、さらに6年前から乗合バスに進出しました。より市民のための公共的観点から取り組みを始めました。その結果、尾張小牧地区のコミュニティバス（小牧市、犬山市、北名古屋市、豊山町、大口町）を運行させていただいております。『地域住民ニーズの観点から、新しい旅客輸送システムを創造する』というのが弊社の目指す事業分野です。

今までのタクシー、バスにこだわらず、お客様の視点に立った旅客輸送とはどんな運行なのかと常に考え、かつ実行していきたいと考えています。住民バスとしての先駆けとしての桃花台バス、ピーチライナーの代わりとしてのピーチバス、空港機能を大幅に縮小した県営名古屋空港と名古屋駅を結ぶ名古屋空港直行バスなど大胆な事業展開をまいりました。

今後も高齢化社会、環境保護の要請にこたえるべく、市民と共同して、小牧ならではの商品をつくりたいと情熱に燃えています。小牧市がどこの市よりも、移動が楽な交通システムの発達したまちにしていきたいです。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

(あおい交通株式会社 代表取締役社長 松浦秀則)

野遊び塾リトル・トリー

昔は誰もがごく普通に体験できた自然の中での遊びが、最近ではさまざまな環境の変化により、子ども達だけで体験するには難しい時代になってしまいました。私達は、そんな子ども達や親子の方々に、身近な自然とふれ合うきっかけ作りのお手伝いができれば、と始めた活動も10年になろうとしています。

自然観察から始まりバードウォッチングや魚捕り、ザリガニ釣りやカエル釣り。“春を食べる”企画や焚火で料理、どんぐりクッキー作り。そのほかにも陶芸や草木染など、子どもも大人もいろいろな事をして楽しんでいただきました。

活動を始めた頃はスタッフの子ども達も小さく、何より私達自身が子ども達といろいろな体験することを楽しんでいました。「人に楽しんでもらうには、まず自分達が楽しもう」というスタンスは今の活動の原点でありモットーになっています。

愛知万博を境に市民活動が盛んになり、各地で環境教育プログラムが行なわれるようになりました。私達スタッフも、自己啓発のためいろいろな活動に参加しています。以前ほど単独事業は多くありませんが、最近は他団体とのコラボレーションや市の行事参加でも活動しています。今後も初志を忘れることなく「身近な自然を楽しむ」を継続していきたいと思えます。

(野遊び塾リトル・トリー代表 小林雅彦)



3月に市農業公園予定地(鷹ヶ池)で行われた市民まちづくりセミナーでは、他団体とのコラボレーションで、エコクッキングの指導をしました。

イベント・セミナー・助成金情報



小牧市市民活動助成金

■ 平成21年度企画提案発表会&平成20年度実績報告会

<平成21年度企画提案発表会>

平成21年度市民活動助成金に応募した団体が、それぞれ地域の課題解決に取り組む、創意と工夫にあふれるまちづくり事業についてのプレゼンテーションをおこないます。

- ◆ はじめの一步部門 2団体
- ◆ 元気なまちづくり部門 9団体

日時 平成21年6月7日(日) 午後1時から

場所 市役所南庁舎5階 大会議室

どなたでも気軽に見学できます!

<平成20年度実績報告会>

平成20年度市民活動助成金の交付を受けた9団体が、独創的なアイデアと熱意を持って実施した企画提案事業についての成果を報告します。

日時 平成21年6月7日(日) 午前9時30分から

場所 市役所南庁舎5階 大会議室

問合せ先 生活交流課 電話:76-1120 FAX:72-2340

■ あいちモリコロ基金募集説明会を小牧で開催します!

いよいよ6月1日から始まる公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金(通称:あいちモリコロ基金)平成21年度「初期活動(後期)」の募集に先がけ、説明会を開催します。対象となる活動範囲や申請書の記入方法などの相談も受けられます。

日時 平成21年6月11日(木) 午後2時~4時

場所 小牧市公民館4階 学習室4-4

定員 20名

費用 無料

主催 あいちモリコロ基金事務局

運営 基金サポート組織(ボランティアネイバーズ)

申込・問合せ先 (特)こまき市民活動ネットワーク 電話:74-4011 FAX:74-4070

E-mail komaki.civic-net@me.ccnw.ne.jp

募集内容の詳細は基金HPをご覧ください。

<http://morikorokikin.jp/>

平成21年度 第2回

■ 「国際交流推進事業費補助金」交付対象事業募集

補助対象団体 愛知県内を活動の中心としている民間国際交流団体および国際交流活動に取り組む民間非営利団体(実行委員会含む)

補助対象事業 平成21年8月1日から平成22年3月31日までに県内で実施する国際交流事業および多文化共生社会の実現に資する事業

補助金額 補助対象経費の2分の1以内で、10万円を上限

申請受付期間 平成21年6月1日(月)から6月30日(火)まで(申請必着)

申請・問合せ先 財団法人愛知県国際交流協会 交流共生課交流担当
電話:052-961-8746(直通) FAX:052-961-8045
E-mail koryu@aia.pref.aichi.jp

募集内容の詳細はHPをご覧ください。
<http://www2.aia.pref.aichi.jp/>

ネットワーク **HOT** ニュース

H21年度の事業に向けて6つの委員会がスタートしました。各委員会のメンバーとなって一緒に活動をしていただける方を募集しています。会員のみなさんとの交流を図る場でもある委員会活動。興味のある委員会がありましたら参加していただき、ネットワークの輪を広げてください！

<p>総務企画委員会 (委員長 松浦裕計) <活動内容>・総務 ・事務局のサポート</p>	<p>団塊世代委員会 (委員長 松田敏弘) <活動内容>・団塊世代起業塾の開催 ・啓発セミナーの開催</p>
<p>交流委員会 (委員長 末松雅彦) <活動内容>・分野別交流会の企画・運営 (安心・安全 / 環境 / 社会教育 / 子ども育成)</p>	<p>ふれあいプロジェクト外委員会 (委員長 室井勝吉) <活動内容> ・市民まつり「げんき村」の開催 ・八雲町交流事業「ホタテ販売」の開催</p>
<p>まちづくりセミナー委員会 (委員長 加藤鐘三) <活動内容> ・市民まちづくりセミナーの企画・運営</p>	<p>市民活動ガイドブック委員会 (委員長 秦野利基) <活動内容> ・市民活動ガイドブックの作成作業</p>

みなさんのご参加をお待ちしています！！



information information

～会員向け新サービスのご案内～

- 貸出 ・ワンタッチテント(大)／(小)各 2基
 ・メールボックス(月極) 9区画
 - 利用 ・紙折り機
- ※ 金額については事務局までおたずねください。

市民情報ギャラリーをご活用ください！

趣味の作品を、小牧駅構内にある市民情報ギャラリーに展示してみませんか？作品を展示して下さる団体または個人の方を募集しています。詳しい内容については事務局におたずねください。

今までの展示例:写真・絵画・書道・油絵・パッチワーク・陶芸・ガラス工芸・ビーズアクセサリー・デコパージュ・アートリュミエールなど

事務局の新スタッフを紹介します！

どうぞよろしく
 お願いいたします！



4月から事務局スタッフに丸山真由美さんが加わりました。小学校2年生と保育園へ通う2人の男の子のママで、公民館近くの自宅から自転車で颯爽と(これからは汗だく?!)通勤しています。

「以前から市民活動に関わる仕事に携わりたいと思っていました」と笑顔で話す丸山さん。今は主に受付業務と広報関係を担当し、持ち前の明るさとフットワークの良さで事務局に新しい風を吹き込んでいます。

編集後記：長かった公民館のリニューアル工事も予定ではあと一ヶ月半ほどで終了。少しずつ見えてきた建物の外観や、新たに作られた花壇らしきスペースを眺め、完成を待ち遠しく思う今日このごろです。(ひ)

ネットワークニュースレター第8号

◎発行・編集：特定非営利活動法人 小牧市民活動ネットワーク ◎発行日：2009年5月20日

〒485-0041 小牧市小牧二丁目107番地 小牧市民館4階

TEL:(0568)74-4011 FAX:(0568)74-4070

e-mail:info@npo-komaki.net HP:http://www.npo-komaki.net/